

平成 24 年度 訪問リハビリテーション研修会 報告

この度の研修会は、3士会より91名（理学療法士60名、作業療法士24名、言語聴覚士7名）のご参加をいただきました。多く方にご参加いただき、ありがとうございました。

今回は、(有)リハシップ あい 代表取締役 川本愛一郎先生（作業療法士・言語聴覚士）に、「地域におけるリハマネジメントとは」というテーマでご講演いただきました。川本愛一郎先生は、出水市での多くの介護保険・保険外事業を手掛けるのみならず、地域リハビリテーションの先駆者として、全国でのご講演、ご執筆とご活躍されています。

今回は、「リハマネジメント」をキーワードに、マネジメントの言葉の意味の理解から、地域リハビリテーションの実践まで、幅広くお話しいただきました。活字だけでなく、たくさんの活動場面の写真を見ながらお話ししていただいた内容は、具体的であり、説得力があり、深く理解できました。参加者の皆さんにとって、実践に結びつけやすい講義内容だったのではないかと思います。研修会後、参加者の皆さんの関心の高さを表すように、川本先生のもとへ直接質問に訪れる参加者を多く見受けました。

当研究会の研修も、地域リハビリテーションの一助となるよう、今後も活動したいと考えます。今後とも、当会の活動にご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

報告者 永原真一

